

# 福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	初村サイロ株式会社
代表者名	木村 幸久
所在地	810-0071 福岡市中央区那の津5丁目2番27号
電話番号	092-713-8881
ホームページ	

Well-being 向上 に向けた取組み	・休暇の取得促進 ・永年勤続表彰 ・インフルエンザ予防接種 ・コロナワクチン接種時の特別休暇		
アンケート実施	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

## SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																	
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
		人権・労働	環境	製品・サービス	公正な事業慣行・組織体制	エネルギー・気候変動	持続可能な都市開発	持続可能なインフラ	持続可能な生産消費	気候変動対応	水資源の確保・利用	資源循環・リサイクル	生物多様性・生態系保護	森林・海洋・陸域保全	持続可能な農業・食料安全	持続可能なエネルギー・資源利用	持続可能な生産・消費	持続可能な生産・消費	持続可能な生産・消費	持続可能な生産・消費	持続可能な生産・消費	持続可能な生産・消費	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイナリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。	○	○		・年齢や性別に関わらず、多様な人材が活躍できる職場環境づくりを行っている。 ・中高年を採用している。 ・定年後の再雇用制度を導入している。						○	○	○										
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援するため、有休休暇や時差出勤など奨励している。						○	○	○										
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・人権問題やハラスメントの防止についての撲滅宣言を掲げている						○	○	○	○						○			
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働は是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・年一回の健康診断に加え、インフルエンザワクチン接種を実施している。 ・新型コロナワクチン接種の際は、特別有給休暇2日間を実施している。 ・長時間労働を是正するため、ノー残業デーや有給休暇取得を推進している。						○	○	○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・資格取得に係る費用は全額会社負担としている。また、研修や講習会への参加等、従業員に平等な機会の提供を行い、能力開発に取り組んでいる。						○	○	○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・ゴミ回収業者から紙専用ごみ袋を購入し分別を行っている						○	○		○	○	○	○	○	○				
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・冷暖房の温度設定や、クール／ウォームピズの積極的な推進により冷暖房の使用を抑制している。							○			○	○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・会社施設及び周辺地域(川岸含む)の美化清掃活動により、生物多様性や生態系の保全に貢献している。								○			○	○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・節水対策(元栓を閉める)を行っている。								○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・自社の機械・設備を使用するにあたり想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。								○					○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・穀物サイロによる穀物の保管業務を通じて食の安全を担い、社会課題解決に貢献している。						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報保護方針に定めた事項および当社の諸規定を遵守するとともに、情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・法令のみならず、企業倫理や社内道徳も踏まえたコンプライアンスの遵守を徹底している。																○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			・経営理念を明文化し、ホームページ等で外部に公表することに加え、経営者はあるべき姿や経営目標を従業員に説明し共有している。											○	○				○		
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・災害の備えや感染症対策等、リスクが顕在化しても、事業継続できる体制を構築している。											○	○	○	○	○	○		